

# 地質調査施行箇所案内図

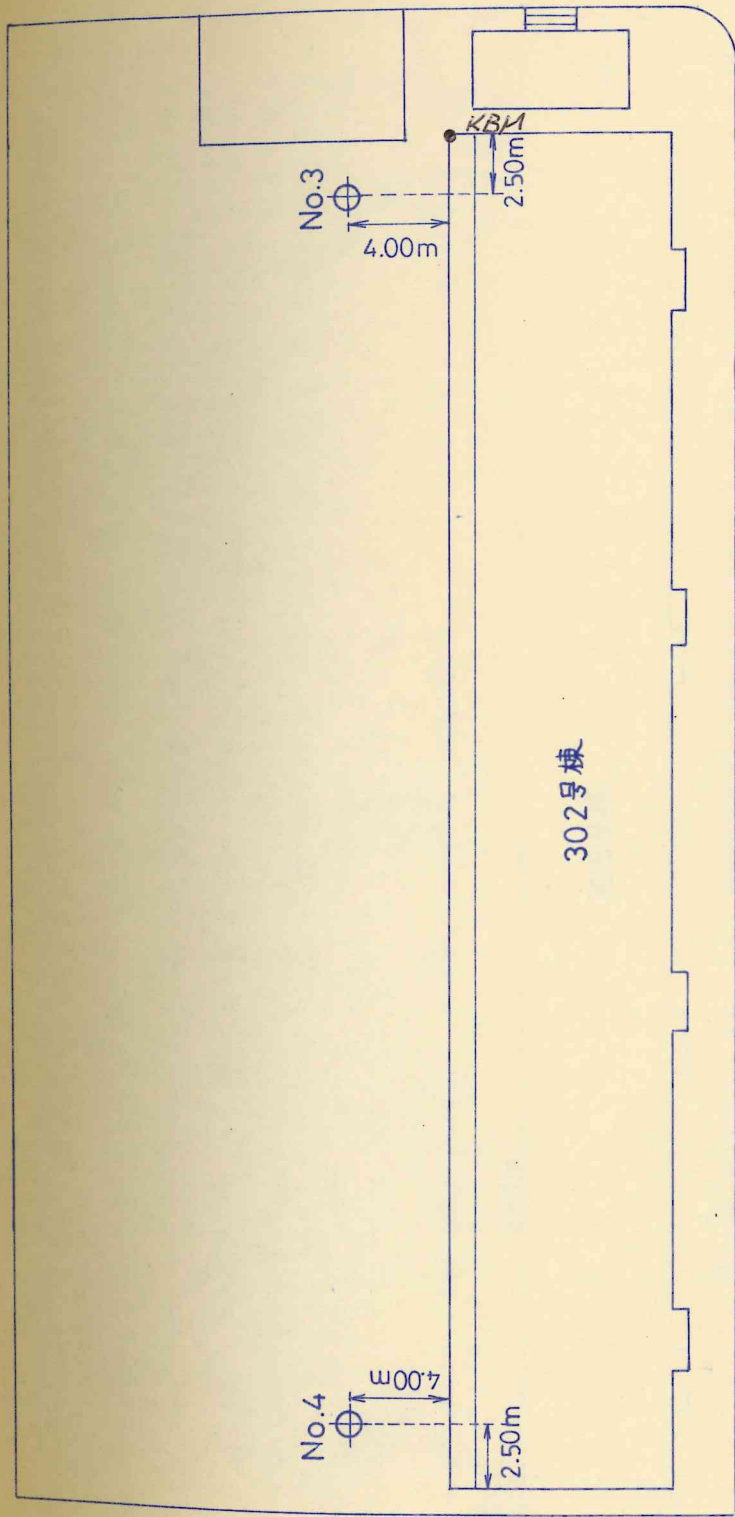
縮尺 1 : 25,000

この地形図は、国土地理院発行の2万5千分の1地形図（高蔵寺）を使用したものである。

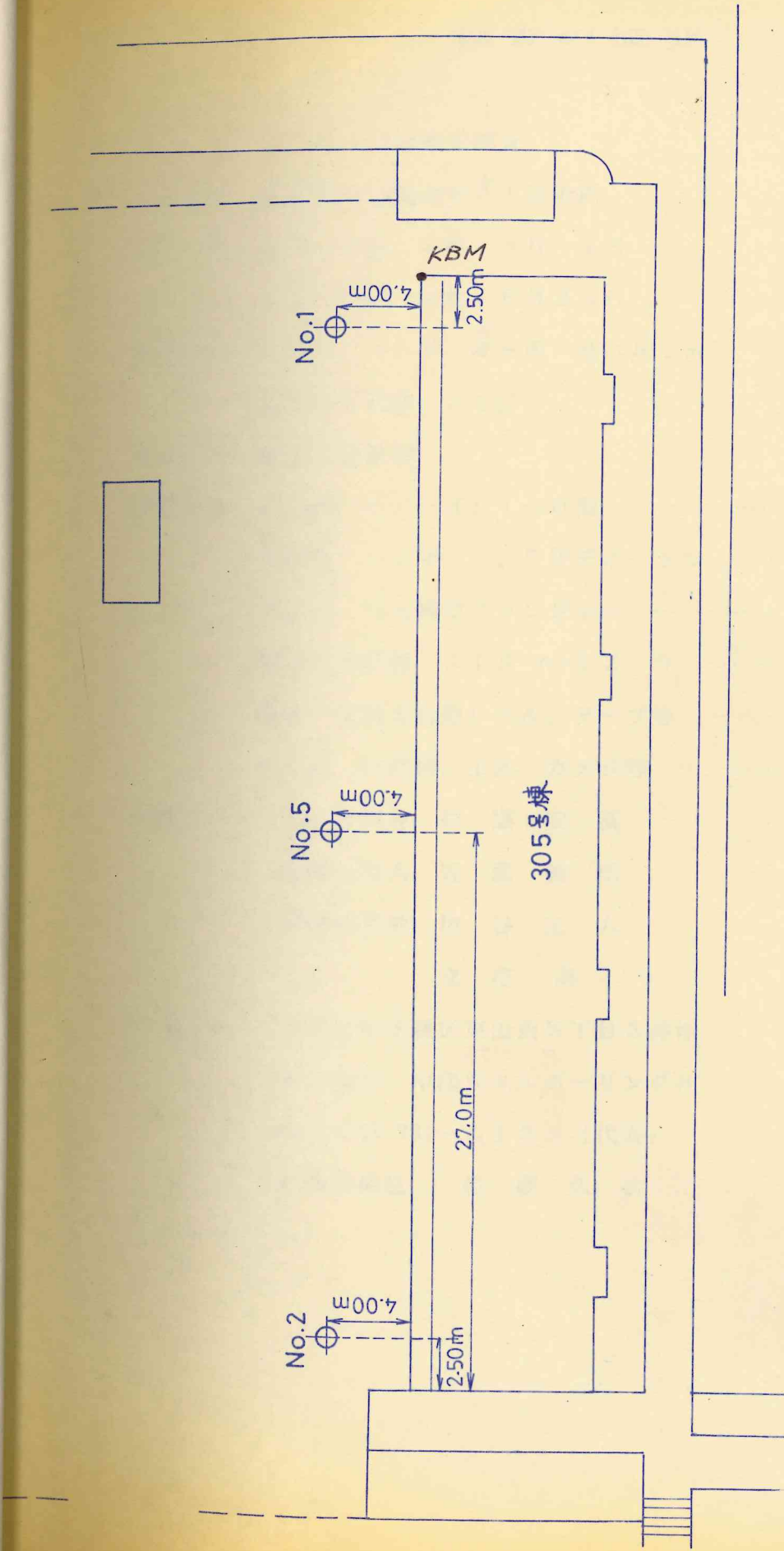
凡例 ○：ボーリング施行箇所







地質調査位置図 縮尺 1:300



地質調査位置図 縮尺 1:300



# ボーリング柱状図

調査名 東高森台住宅地質調査  
事業・工事名 東高森台住宅地質調査

ボーリングNo.

ボーリング名	No. 1		調査位置	春日井市東高森台七丁目地内		北緯	
発注機関	愛知県建築部住宅建設課		調査期間	平成2年8月1日～2年8月1日		東経	
調査業者名	株式会社 中部ウエルボアリング社 電話(052)781-4131	主任技師	佐藤 安英	現場人	アアア 義明	ボーリング者	立花 昇
孔口標高	4894 ±1.0m	方位	北 270° 西 180° 南	試験機	カノキキ-100	コーンブリーダー	
総掘進長	10.17m	角	180° 上下	エンジン	7.5HP	構型ブランジャー	

標尺 (m)	層厚 (m)	柱状図	土質区分	色	相對稠度	相對密度	記	標準貫入試験		原位置試験	試採取	掘進月日
								深 (m)	値			
3.25	0.20		埋土	黄灰			全体にシルト質補砂主体である。チャートは円～亜円状。φ2-30m/in主体で所々にφ50-80m/inの玉石を少々含む。全体に非常に締まった砂層である。4.80Mより所々に締りシリト土質を多く含む。マトリックスはシリト質砂主体。チャート円～亜円状φ2-30m/in主体。9.70Mより砂少なくなる。マトリックスは細中砂。	深	N	深	採取方法	
1								1.00	25			
2								1.30	30			
3								2.00	60			
4								3.25	72			
5								4.00	60			
6								4.14	74			
7								5.00	60			
8								5.18	78			
9								6.16	66			
10								7.00	60			
11								7.17	77			
10	11.22	9.97						8.00	60			
								8.19	69			
								9.00	66			
								9.16	76			
								10.00	60			
								10.17	77			



# ボーリング柱状図

調査名 東高森台住宅地質調査  
事業・工事名 東高森台住宅地質調査

ボーリングNo. 

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ボーリング名	No. 2					調査位置	春日井市東高森台七丁目地内						
発注機関	愛知県建設部住宅建設課					調査期間	平成22年8月1日～22年8月2日						
調査業者名	株式会社 中部ウェルボーリング社 電話 (052) 781-4131					現代理人	近藤 義明		アサヒ 鑑定者		赤坂 勝久		
孔口標高	KBM 10.17m		方向		北 東 270° 西 180°		試験錐機		エンジン		ハンマールボンプ		
総掘進長	10.17m		角		90°		使用機種		コノKR-100		ボーリング責任者		
												立花 昇	
												構型ボラシジャー	

標尺 (m)	層厚 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 (m)	標準貫入試験							原位置試験 深度 (m)	原位置試験 名称	試験採取		掘進 月 日
									深度 (m)	10cmごの打撃回数	打撃回数の質量 (cm)	N 値	採取方法	試験料番号						
1				黄褐色	強い		粘土混じり砂礫 φ2~30mmのチャート円礫が主体で所々50~100mmのを少々点在す。 1.90m暗灰色を呈す(粘土、水根混じり10cmはさむ。 3.80~4.40m硬混じり粘土、砂礫を多くはさむ。 全体に含水は少~中	8/20	1.00	3	2	7								
2			埋土	黄褐色	中位				1.30	4	7	18								
3				黄褐色	強い				2.00	2	3	8								
4				黄褐色				8/20	3.00	1	2	30								
5			粘土質砂礫	黄褐色	固結した		φ2~30mmのチャート円礫多量混入する。 シルト質砂をレンズ状に含む。 粘土分やや多く混入		4.00	10	12	34								
6			粘土混じり砂礫	黄褐色	締り		φ2~20mmのチャート円礫主体に挟む 所々硬混じりシルト質砂をシルト状に挟む マトリック스는シルト質砂主体 7m付近粘土多量混入		5.00	10	14	43								
7				黄褐色	締り				6.30	12	16	60								
8			シルト質細砂	黄褐色	締り		凝灰質の凝結砂 均質かつ締まりよい		7.00	8	8	28								
9			粘土混じり砂礫	黄褐色	締り		マトリック스는砂質粘土主体 φ2~30mmのチャート質円礫主体		7.28	10	13	39								
10				黄褐色	極締り				8.00	20	29	112								
11				黄褐色	極締り				8.30	28	31	60								
				黄褐色					9.00	29	31	7								
									9.22	31	7	17								
									10.00	31	7	17								
									10.17											



調査名 東高森台住宅地質調査

事業・工事名 東高森台住宅地質調査

ボーリング名	No. 3		調査位置		春日井市東高森台七丁目地内		北緯	
発注機関	東知興建築部住宅建設課		調査期間		平成2年8月1日~2年8月1日		東経	
調査業者名	株式会社 中部ウェルホールディング社 電話(052)781-4131		現場代理人		近藤 義明		ボーリング責任者	
孔口標高	KBM 10.03m		主任技師		安英		調査者	
総掘進長	10.45m		地盤勾配		水平		ハンマー 落下用	
	角 度		方向		北 270° 西 180° 南		コーンブリンジャー	
	180° 上 下		角 度		90° 東 180° 南		構型ブリンジャー	

ボーリングNo.

シートNo.

標尺 (m)	層厚 (m)	標高 (m)	柱状図	土質区分	色調	相對稠度	相對密度	記 事	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験		原位置試験 深度 (m)	試験名 および結果	試験採取 深度 (m)	採取方法	掘進月日		
										10cmごとの 打撃回数	打撃回数 換算値 (cm)							
1			粘土混じり砂	淡褐色	極締			締はφ5~30mm程度の円~垂円 締種はチャート、砂岩等 2m以深風化粘土混入する マトリックスは細砂主体で中砂混入 する シルト分、粘土分所々混入する 2m付近、4m付近粘性あり 含水1.5m付近まで少なく以深は 中位である 固結シルト片混入する所あり 3m~4.3m間締の混入やや少な い		1.15	8	10	16	34	34			
2			砂	褐色	極締			締はφ5~30mm程度の円~垂円 締種はチャート、砂岩等 2m以深風化粘土混入する マトリックスは細砂主体で中砂混入 する シルト分、粘土分所々混入する 2m付近、4m付近粘性あり 含水1.5m付近まで少なく以深は 中位である 固結シルト片混入する所あり 3m~4.3m間締の混入やや少な い		1.45		26	16	25	72			
3			砂	淡褐色	極締			締はφ5~30mm程度の円~垂円 締種はチャート、砂岩等 2m以深風化粘土混入する マトリックスは細砂主体で中砂混入 する シルト分、粘土分所々混入する 2m付近、4m付近粘性あり 含水1.5m付近まで少なく以深は 中位である 固結シルト片混入する所あり 3m~4.3m間締の混入やや少な い		2.15	18	13	14	40	40			
4			砂	褐色	極締			締はφ5~30mm程度の円~垂円 締種はチャート、砂岩等 2m以深風化粘土混入する マトリックスは細砂主体で中砂混入 する シルト分、粘土分所々混入する 2m付近、4m付近粘性あり 含水1.5m付近まで少なく以深は 中位である 固結シルト片混入する所あり 3m~4.3m間締の混入やや少な い		2.40		19	25	16	22	82		
5			砂	淡褐色	極締			締はφ5~30mm程度の円~垂円 締種はチャート、砂岩等 2m以深風化粘土混入する マトリックスは細砂主体で中砂混入 する シルト分、粘土分所々混入する 2m付近、4m付近粘性あり 含水1.5m付近まで少なく以深は 中位である 固結シルト片混入する所あり 3m~4.3m間締の混入やや少な い		3.15	13	20	23	22	82			
6			砂	褐色	極締			締はφ5~30mm程度の円~垂円 締種はチャート、砂岩等 2m以深風化粘土混入する マトリックスは細砂主体で中砂混入 する シルト分、粘土分所々混入する 2m付近、4m付近粘性あり 含水1.5m付近まで少なく以深は 中位である 固結シルト片混入する所あり 3m~4.3m間締の混入やや少な い		3.45		20	31	9	60	82		
7			団粒シルト	褐色	締			締はφ5~30mm程度の円~垂円 締種はチャート、砂岩等 2m以深風化粘土混入する マトリックスは細砂主体で中砂混入 する シルト分、粘土分所々混入する 2m付近、4m付近粘性あり 含水1.5m付近まで少なく以深は 中位である 固結シルト片混入する所あり 3m~4.3m間締の混入やや少な い		4.37		23	23	22	82			
8			砂	赤褐色	極締			締はφ5~30mm程度の円~垂円 締種はチャート、砂岩等 2m以深風化粘土混入する マトリックスは細砂主体で中砂混入 する シルト分、粘土分所々混入する 2m付近、4m付近粘性あり 含水1.5m付近まで少なく以深は 中位である 固結シルト片混入する所あり 3m~4.3m間締の混入やや少な い		5.00	17	14	23	6	26	69		
9			砂	黒灰	極締			締はφ5~30mm程度の円~垂円 締種はチャート、砂岩等 2m以深風化粘土混入する マトリックスは細砂主体で中砂混入 する シルト分、粘土分所々混入する 2m付近、4m付近粘性あり 含水1.5m付近まで少なく以深は 中位である 固結シルト片混入する所あり 3m~4.3m間締の混入やや少な い		5.22		17	19	24	29	62		
10			粘土混じり砂	褐色	非常に締			締はφ5~30mm程度の円~垂円 締種はチャート、砂岩等 2m以深風化粘土混入する マトリックスは細砂主体で中砂混入 する シルト分、粘土分所々混入する 2m付近、4m付近粘性あり 含水1.5m付近まで少なく以深は 中位である 固結シルト片混入する所あり 3m~4.3m間締の混入やや少な い		6.00	20	13	18	27	58	58		
11			団粒シルト	褐色	締			締はφ5~30mm程度の円~垂円 締種はチャート、砂岩等 2m以深風化粘土混入する マトリックスは細砂主体で中砂混入 する シルト分、粘土分所々混入する 2m付近、4m付近粘性あり 含水1.5m付近まで少なく以深は 中位である 固結シルト片混入する所あり 3m~4.3m間締の混入やや少な い		6.22		12	17	24	53	53		



# ボーリング柱状図

調査名 東高森台住宅地質調査

事業・工事名 東高森台住宅地質調査

ボーリング名	No. 4		調査位置	春日井市東高森台七丁目地内		緯度	北緯
発注機関	東知県建設部住宅建設課		調査期間	平成2年8月2日~2年8月2日		経度	東経
調査業者名	株式会社 中部ウェルホールディング	主任技師	佐藤 安英	現代人	了	ボーリング責任者	渋谷 正人
孔口標高	11.45m	方向	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	試験機	ハンマー	落下用	コーンブリーダー
総掘進長	11.45m	角	上下 0° 左右 90°	エンジン	7.5HP	アイセ・ル	構型ブリーダー

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相對稠度	記	孔内水位 (m)	標準貫入試験		原位置試験	試験採取	掘進月日
									深度 (m)	打撃回数			
1		1.15		粘土混じり砂	淡褐	稀	表はチャート、古生層砂岩層φ5~30mm程度 φ10mm×50mm程度 所々風化層混入する 砂は全珠に細砂主体で中砂を含む 1m、4m、6~7m付近粘土分や や多く粘性あり 粘土はレンズ状、疎に付着するなど 不規則に混入 4m付近赤褐色の微細砂を薄層状、 レンズ状に混入 含水量は少~中位	1.15	9	N	深さ	深さ	8/2
2		1.45		粘土混じり砂	赤褐	極稀		1.45	14				
3		2.15		粘土混じり砂	赤褐	稀		2.15	13				
4		2.45		粘土混じり砂	赤褐	中位		2.45	16				
5		3.15		粘土混じり砂	赤褐	稀		3.15	10				
6		3.45		粘土混じり砂	赤褐	中位		3.45	18				
7		4.15		粘土混じり砂	赤褐	稀		4.15	15				
8		4.45		粘土混じり砂	赤褐	極稀		4.45	12				
9		5.15		粘土混じり砂	赤褐	稀		5.15	13				
10		5.45		粘土混じり砂	赤褐	極稀		5.45	15				
11		6.15		粘土混じり砂	赤褐	稀		6.15	7				
12		6.45		粘土混じり砂	赤褐	極稀		6.45	9				
13		7.15		粘土混じり砂	赤褐	稀		7.15	14				
14		7.45		粘土混じり砂	赤褐	中位		7.45	19				
15		8.15		粘土混じり砂	赤褐	稀		8.15	17				
16		8.45		粘土混じり砂	赤褐	極稀		8.45	20				
17		9.15		粘土混じり砂	赤褐	稀		9.15	18				
18		9.45		粘土混じり砂	赤褐	極稀		9.45	17				
19		10.15		粘土混じり砂	赤褐	稀		10.15	13				
20		10.37		粘土混じり砂	赤褐	極稀		10.37	29				
21		11.15		粘土混じり砂	赤褐	稀		11.15	17				
22		11.45		粘土混じり砂	赤褐	極稀		11.45	27				

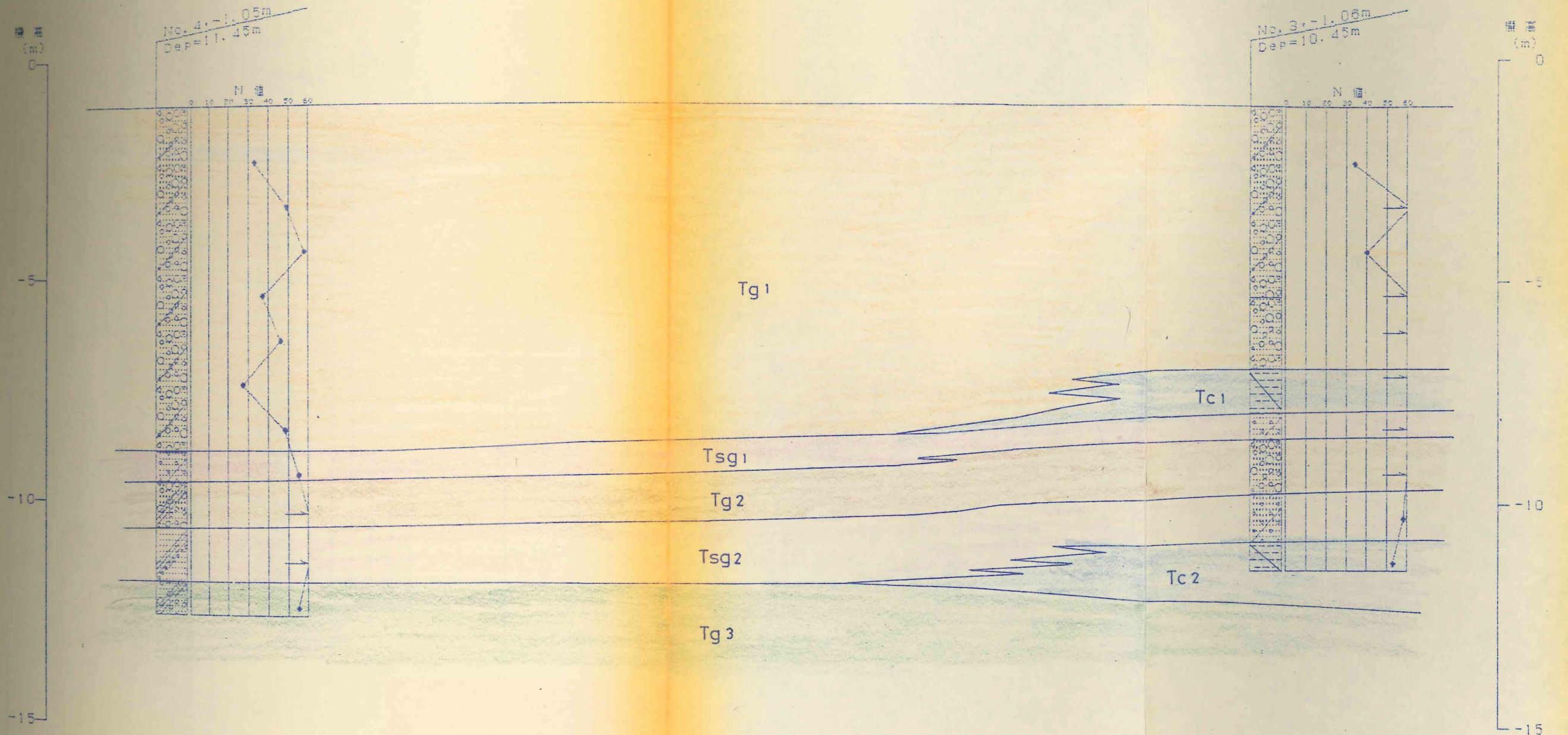






# 地質推定断面図

縮尺 縦 1:100  
横 1:300



## 地質層序表 302号棟

地質時代			記号	土質	
新 生 代	第 三 紀	鮮新世	瀬戸層群	Tg <sub>1</sub>	砂礫、粘土混り砂礫
				Tsg <sub>1</sub>	礫混り砂
			Tc <sub>1</sub>	固結シルト	
			矢田川累層	Tg <sub>2</sub>	砂礫、粘土混り砂礫
				Tsg <sub>2</sub>	礫、粘土混り砂
				Tc <sub>2</sub>	固結シルト
			Tg <sub>3</sub>	粘土質砂礫	



# 地質推定断面図

縮尺 縦 1:100  
横 1:300

## 地質層序表 305号棟

地質時代				記号	土質
新生代	第三紀	完新世	盛土	B	粘土混り砂礫
		鮮新世	瀬戸層群 矢田川累層	Tg <sub>1</sub>	粘土混り砂礫
				Ts	シルト質細砂
				Tg <sub>2</sub>	粘土混り砂礫

